

産業競争力強化・地球温暖化対策に係る主要事業について

令和5年9月11日
 環境県民局
 商工労働局
 農林水産局
 土木建築局

項目	事業概要	取組状況等										
1 新型コロナウイルス感染症への対応	<p>① 預託制度運用費（新型コロナウイルス感染症対応資金に係るつなぎ資金） 【商工労働局】 新規預託額 25,700 百万円</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業に対し、民間金融機関では提供が困難な長期・低利の資金を預託融資制度の運用を通じて資金供給することにより、資金調達の円滑化を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業に対する預託融資制度の運用 ○ 新型コロナウイルス感染症対応資金の概要 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資金使途</td> <td>運転・設備・借換（原則、信用保証付き融資の借換に限る）</td> </tr> <tr> <td>融資限度額</td> <td>6,000 万円（当初 3,000 万円から拡充）</td> </tr> <tr> <td>融資期間</td> <td>10 年（据置期間 5 年以内）</td> </tr> <tr> <td>取扱期間</td> <td>（取扱終了）令和 2 年 5 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	資金使途	運転・設備・借換（原則、信用保証付き融資の借換に限る）	融資限度額	6,000 万円（当初 3,000 万円から拡充）	融資期間	10 年（据置期間 5 年以内）	取扱期間	（取扱終了）令和 2 年 5 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症対応資金の融資実績：37,972 件、583,691 百万円（R2～R3） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和 5 年 1 月から取扱いを開始している「伴走支援型特別資金」により、返済負担軽減のための借換や事業再構築等の前向きな取組に対する資金を円滑に供給する。
区分	内容											
資金使途	運転・設備・借換（原則、信用保証付き融資の借換に限る）											
融資限度額	6,000 万円（当初 3,000 万円から拡充）											
融資期間	10 年（据置期間 5 年以内）											
取扱期間	（取扱終了）令和 2 年 5 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日											

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等						
	<p>② 空港振興事業【一部新規】【土木建築局】 134 百万円</p> <p>新型コロナウイルスの影響で運休している国際線の早期回復に向けて、国際定期路線を運航再開又は新規就航する航空会社などに対して運航経費等の一部を支援する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際航空ネットワーク再構築支援（新規） <ul style="list-style-type: none"> ・国際定期路線を運航再開又は新規就航する航空会社への支援 ○国際定期路線緊急支援 <ul style="list-style-type: none"> ・国際定期路線を運航する航空会社 2 社への支援 <p>③ アフターコロナ対応経営革新推進補助事業【商工労働局】 88 百万円</p> <p>《DX関連》</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アフターコロナを見据えて、新事業展開などの経営革新に取り組む意欲的な事業者を支援することで、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を図る。 <table border="1" data-bbox="450 1046 1382 1414"> <thead> <tr> <th data-bbox="450 1046 591 1096">区 分</th> <th data-bbox="591 1046 1382 1096">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="450 1096 591 1227">補 助 対 象 者</td> <td data-bbox="591 1096 1382 1227"> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月から令和5年9月の間に新たに県の経営革新計画の承認を受け、新事業展開（デジタル化を含む）などを図るための設備投資や、人材育成、販路開拓に取り組む県内事業者 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="450 1227 591 1414">補助対象経 費</td> <td data-bbox="591 1227 1382 1414"> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資（機械装置等購入費、ソフトウェア購入・システム構築に要する経費等） ・人材育成（講師謝金、専門家派遣費用等） ・販路開拓（広告宣伝費、商談会出展費等） </td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 容	補 助 対 象 者	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月から令和5年9月の間に新たに県の経営革新計画の承認を受け、新事業展開（デジタル化を含む）などを図るための設備投資や、人材育成、販路開拓に取り組む県内事業者 	補助対象経 費	<ul style="list-style-type: none"> ・設備投資（機械装置等購入費、ソフトウェア購入・システム構築に要する経費等） ・人材育成（講師謝金、専門家派遣費用等） ・販路開拓（広告宣伝費、商談会出展費等） 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際定期路線を運航再開・新規就航する航空会社に対し、グランドハンドリングや運航経費の一部を支援（復便・新規4社（うち1社は9/22復便予定）） ○ 国際定期路線を運航する航空会社に対し、事務所賃借料等の路線維持のために必要となる経費を支援（3社、R2.3～R5.9） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今後復便、新規就航する航空会社への支援を実施する。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年3月29日に公募を開始 第1回公募採択者数21者（うち中山間地域7者） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当事業を活用することにより、経営革新計画の作成から補助金の活用までを見据えた伴走型支援を行うことで、補助対象者の経営革新を支援するとともに優良事例の横展開や商工団体等へのノウハウの蓄積等を促進し、他の事業者への効果的な支援につなげていく。
区 分	内 容							
補 助 対 象 者	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月から令和5年9月の間に新たに県の経営革新計画の承認を受け、新事業展開（デジタル化を含む）などを図るための設備投資や、人材育成、販路開拓に取り組む県内事業者 							
補助対象経 費	<ul style="list-style-type: none"> ・設備投資（機械装置等購入費、ソフトウェア購入・システム構築に要する経費等） ・人材育成（講師謝金、専門家派遣費用等） ・販路開拓（広告宣伝費、商談会出展費等） 							

項 目	事 業 概 要		取 組 状 況 等								
	受付期間	第1回 令和5年3月29日～令和5年6月30日 第2回 令和5年7月3日～令和5年9月29日									
	補助率等	補 助 率：2/3以内 ※中山間地域は3/4以内 補助上限額：1,000千円/者									
	<p>④ 小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業【商工労働局】10百万円 《事業内容》</p> <p>○ 地域の特産品等を販売する「ひろしま夢ぷらざ」のアンテナショップとしての機能を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の小規模事業者等の販路開拓を支援</p> <table border="1" data-bbox="450 699 1379 978"> <thead> <tr> <th data-bbox="450 699 591 745">区 分</th> <th data-bbox="591 699 1379 745">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="450 745 591 836">補 助 対 象 者</td> <td data-bbox="591 745 1379 836">広島県商工会連合会 (ひろしま夢ぷらざの管理運営者)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="450 836 591 927">補助対象経費</td> <td data-bbox="591 836 1379 927">専門家を活用した店舗運営・人材育成の強化、商品開発等販路開拓の支援に要する経費</td> </tr> <tr> <td data-bbox="450 927 591 978">補助率</td> <td data-bbox="591 927 1379 978">補助率：10/10以内</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	内 容	補 助 対 象 者	広島県商工会連合会 (ひろしま夢ぷらざの管理運営者)	補助対象経費	専門家を活用した店舗運営・人材育成の強化、商品開発等販路開拓の支援に要する経費	補助率	補助率：10/10以内	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 来店客数：1,452千人（R4.9月～R5.7月） ○ 購入客数：207千人（R4.9月～R5.7月） ○ 売上高：434,429千円（R4.9月～R5.7月） R4.9月のリニューアルオープン後は、来店客数及び購入客数はコロナ前を上回り、売上高についてもコロナ前とほぼ同等の水準にまで回復している。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 専門家を活用した店舗運営・人材育成等の機能強化を図るとともに、商品開発や販売方法の見直し等による販路開拓支援を行う。</p>
区 分	内 容										
補 助 対 象 者	広島県商工会連合会 (ひろしま夢ぷらざの管理運営者)										
補助対象経費	専門家を活用した店舗運営・人材育成の強化、商品開発等販路開拓の支援に要する経費										
補助率	補助率：10/10以内										
	<p>⑤ 小規模事業者等DX推進支援事業【新規】【商工労働局】30百万円 《事業内容》</p> <p>○ DX専門家との伴走支援など、経営指導員等のDX活用支援スキル向上に係る取組を支援</p> <table border="1" data-bbox="450 1246 1379 1423"> <thead> <tr> <th data-bbox="450 1246 591 1292">区 分</th> <th data-bbox="591 1246 1379 1292">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="450 1292 591 1423">補 助 対 象 者</td> <td data-bbox="591 1292 1379 1423">広島県商工会連合会 広島県内の商工会議所 広島県中小企業団体中央会</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	内 容	補 助 対 象 者	広島県商工会連合会 広島県内の商工会議所 広島県中小企業団体中央会	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 交付決定：25,244千円（11団体）（R5）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ DXの伴走支援を通じたスキルアップのほか、研修受講や内部勉強会等による人材育成など、団体が実施する自律的な取組を支援する。</p>				
区 分	内 容										
補 助 対 象 者	広島県商工会連合会 広島県内の商工会議所 広島県中小企業団体中央会										

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑥ カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業【商工労働局】 112 百万円</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内ものづくり企業に対し、サプライチェーン全体でのカーボンニュートラル実現に向けた取組等を支援することにより、カーボンニュートラルを起点とした県内企業の付加価値創出を目指す。 ・企業のカーボンニュートラルの取組に対して、専門家派遣等の取組状況に応じた支援を実施 ・カーボンニュートラル意識が高い企業を増やすためのセミナー・ワークショップ等を開催し、先進的な取組の横展開を実施 ・企業のCO₂排出量削減を目指して 業種を超えて取り組む仕組みや将来の付加価値づくり に向けた枠組みの検討 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門家派遣 ものづくり企業のカーボンニュートラルの取組（CO₂排出量算定、CO₂排出量低減や新事業の検討等）に対して支援を実施 ○ イベントの実施 カーボンニュートラルへの取組に関する意識醸成や動機付けを目的としたキックオフイベントを開催（R5.6.22） ○ 企業の初動支援 県内企業へカーボンニュートラル関連の情報や取組の初動を支援するコンテンツなどを提供するポータルサイトを開設 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門家派遣 引き続き、支援対象企業について、伴走支援を実施。 ○ イベントの実施 カーボンニュートラルの取組を促進するためのセミナー・ワークショップ等を開催（10月・2月の2回を予定） ○ 企業の初動支援 専用ポータルサイトのコンテンツの充実を図る。

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等												
<p>2 物価高騰・円安等への対応 ・物価高騰による影響の緩和</p>	<p>① 預託制度運用費（緊急対応融資） 新規預託額【商工労働局】 12,530 百万円【新規融資枠 76,060 百万円】</p> <p>《事業内容》 中小企業に対し、民間金融機関では提供が困難な長期・低利の資金を預託融資制度の運用を通じて資金供給することにより、資金調達の円滑化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業に対する預託融資制度の運用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 伴走支援型特別資金の概要（緊急対応融資の融資メニューの例） <table border="1" data-bbox="432 515 1382 1090"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 515 663 560">区 分</th> <th data-bbox="663 515 1382 560">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 560 663 606">資金使途</td> <td data-bbox="663 560 1382 606">運転・設備・借換（信用保証付き融資の借換に限る）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 606 663 652">融資限度額</td> <td data-bbox="663 606 1382 652">1 億円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 652 663 699">融資期間</td> <td data-bbox="663 652 1382 699">10 年以内（据置期間 5 年以内）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 699 663 745">取扱期間</td> <td data-bbox="663 699 1382 745">令和 5 年 1 月 19 日～令和 6 年 3 月 31 日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 745 663 1090">対象</td> <td data-bbox="663 745 1382 1090"> <p>県内に事業所を有する中小企業者（個人事業主を含む）であって、下記要件のいずれかを満たし、金融機関による伴走支援と経営行動計画書の作成により経営改善に取り組む者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① セーフティネット保証 4 号または 5 号に係る市町長の認定を受けた者 ② 売上高減少要件または利益率減少要件を満たす者（前年同期比 5%以上減少等） </td> </tr> </tbody> </table> <p>② 肥料価格高騰緊急対策事業【農林水産局】 115 百万円（2 月補正）</p> <p>肥料価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、国が実施する肥料価格高騰対策事業の支援額算定に当たり、全国一律で設定した肥料価格上昇率よりも本県の実態が上回っていることから、国との差額分について県独自の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率：定額 	区 分	内 容	資金使途	運転・設備・借換（信用保証付き融資の借換に限る）	融資限度額	1 億円	融資期間	10 年以内（据置期間 5 年以内）	取扱期間	令和 5 年 1 月 19 日～令和 6 年 3 月 31 日	対象	<p>県内に事業所を有する中小企業者（個人事業主を含む）であって、下記要件のいずれかを満たし、金融機関による伴走支援と経営行動計画書の作成により経営改善に取り組む者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① セーフティネット保証 4 号または 5 号に係る市町長の認定を受けた者 ② 売上高減少要件または利益率減少要件を満たす者（前年同期比 5%以上減少等） 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県費預託融資実績 ：5,199 件、58,366 百万円（R4） うち緊急対応融資実績 ：1,408 件、30,790 百万円（R4） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和 5 年 1 月から取扱いを開始している「伴走支援型特別資金」により、「新型コロナウイルス感染症対応資金」等の返済負担軽減のための借換や事業再構築等の前向きな取組に対する資金を円滑に供給する。 ○ 原油価格・物価高騰等、急激な情勢の変化に対応するため、金融機関や保証協会等を通じて、中小企業の資金ニーズの把握に努め、必要に応じた支援策を検討する。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ R4 秋肥として購入した肥料を対象に、国が示した価格上昇率を精査し、国との差額分について県独自の支援を行っている（R4.12 補正予算額 119 百万円）。 <p>【今後の取組予定】</p>
区 分	内 容													
資金使途	運転・設備・借換（信用保証付き融資の借換に限る）													
融資限度額	1 億円													
融資期間	10 年以内（据置期間 5 年以内）													
取扱期間	令和 5 年 1 月 19 日～令和 6 年 3 月 31 日													
対象	<p>県内に事業所を有する中小企業者（個人事業主を含む）であって、下記要件のいずれかを満たし、金融機関による伴走支援と経営行動計画書の作成により経営改善に取り組む者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① セーフティネット保証 4 号または 5 号に係る市町長の認定を受けた者 ② 売上高減少要件または利益率減少要件を満たす者（前年同期比 5%以上減少等） 													

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<ul style="list-style-type: none"> ・対 象：R5 春肥として購入した肥料 ・実施主体：広島県農業再生協議会 <p>③ 配合飼料価格高騰緊急対策事業【農林水産局】 2,822 百万円（2月補正） R5 上半期において想定される配合飼料価格の高止まり及び国の配合飼料価格安定制度による補填額の減少に伴う畜産経営への影響額の一部を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付金額：1 トン当たり 9,400 円以内 ・対象数量：約 30 万トン ・対象経営体数：延べ約 420 経営体 <p>④ 酪農経営改善緊急支援事業（新規）【農林水産局】 201 百万円（2月補正） 酪農経営体が取引する肉用子牛（国のセーフティネットの対象となる満6月齢以上のものを除く）について、市場における平均取引価格が、基準となる価格を下回った場合において、経営体の取引頭数に応じて支援金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付金額：定額（市場取引価格の下落状況に応じ2区分の支援金を設定 2.5万円/頭、5万円/頭） ・対象期間：令和4年10月～令和5年9月 ・対象経営体数：約100経営体 ・対象頭数：約4,000頭 <p>⑤ 漁業経営改善緊急支援事業【農林水産局】 50 百万円（2月補正） 燃油価格の高騰が漁業経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額を緊急的</p>	<p>○ 肥料価格は依然として高止まり傾向にあることから、県独自で R5 秋肥に係る肥料コスト上昇分の一部支援を行う予定である（R5.9 補正予算案計上）。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 配合飼料価格生産者積立金の一部（200 円/t）支援 <ul style="list-style-type: none"> ・延べ 410 経営体（R4）R4.6 補正 ○ 配合飼料購入価格の一部（3,200 円/t）支援 <ul style="list-style-type: none"> ・延べ 410 経営体（R4）R4.9 補正 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 配合飼料価格は依然として高止まり傾向にあることから、県独自で R5.10～12 月の配合飼料購入価格の一部支援を行う予定である（R5.9 補正予算案計上）。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ R4(R4.10～R5.3)取引実績に基づき、事業実施主体を通じて、支援金を交付 <ul style="list-style-type: none"> ・対象経営体数：93 戸 ・対象頭数：1,163 頭 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、肉用牛子牛の取引価格変動及び酪農経営体の経営状況を注視し、必要な支援策を検討する。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 燃油価格高騰の影響額の一部について、対象となる

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等								
<p>・ネット・ゼロカーボン等の取組の後押し</p>	<p>に支援することにより、漁業経営の安定化を図る。</p> <p>○燃油価格の高騰に伴う漁業経営への影響額の一部を緊急的に支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付金額：1キロリットル当たり9,000円以内 ・対象期間：令和5年4月～令和5年9月 ・対象経営体：国の漁業経営セーフティネット構築事業（燃油コース）に加入している漁業者 <p>⑥ アフターコロナ対応経営革新推進補助事業【商工労働局】 88百万円（2月補正）《DX関連》再掲</p> <p>⑦ 小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業【商工労働局】 10百万円 （2月補正）再掲</p> <p>⑧ 小規模事業者等DX推進支援事業【新規】【商工労働局】 30百万円 （2月補正）《DX関連》再掲</p> <p>⑨ 省エネ・CO2削減対策支援事業【商工労働局】 320百万円（2月補正） 《事業内容》</p> <p>○ 国の補助金を活用し、将来にわたってコスト削減につながる省エネルギー機器等への更新を行う県内中堅・中小事業者へ対して、上乘せ補助を実施する。</p> <table border="1" data-bbox="488 1136 1384 1321"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請期間</td> <td>令和5年6月26日～令和6年1月31日</td> </tr> <tr> <td>補助上限額</td> <td>1申請につき5百万円（税抜き）</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>国の補助金額の1/2以内</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	申請期間	令和5年6月26日～令和6年1月31日	補助上限額	1申請につき5百万円（税抜き）	補助率	国の補助金額の1/2以内	<p>漁業者214人に対する支援を実施</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ R5.10以降については、燃油価格の推移や経営状況等を踏まえ、必要な対策を実施する。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 交付決定件数：34件（R4） 支払金額：69百万円（R4）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 国補助金の交付決定を受けた事業者に対し、本事業の活用を促していく。</p>
区分	内容									
申請期間	令和5年6月26日～令和6年1月31日									
補助上限額	1申請につき5百万円（税抜き）									
補助率	国の補助金額の1/2以内									

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>4 ウィズ・アフターコロナにおける経済の発展的回復に向けたLXの実践</p>	<p>⑩ 農産物生産供給体制強化事業【一部新規】【農林水産局】 55 百万円（2月補正）</p> <p>園芸作物等の導入や、農業資材の価格高騰等による外部環境リスクの影響を受けにくい経営構造への転換を推進し、担い手の農業経営の維持、発展を図る。</p> <p>〔資源循環型肥料活用促進事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輸入資材に過度に依存しない農業の確立に向け、鶏糞堆肥の新たな施用法等の開発に係る実証等を実施する。 <p>〔産地競争力強化事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設園芸産地における省エネを図るためのヒートポンプ等の導入のうち、国による支援の対象外となっている耐候性ハウスへの導入等に対する県独自支援を行う。 <p>① イノベーション・エコシステム形成事業【商工労働局】 190 百万円 円《DX関連》《ブランド関連》《人材育成関連》</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界に選ばれる「イノベーション創出拠点ひろしま」として国内外に認知されるイノベーション・エコシステムを形成する。 ・産学金官の多様な人材や資金、情報等が集まって結びつき、イノベーション 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>〔資源循環型肥料活用促進事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 鶏糞堆肥の新たな施用法等の開発について、試験栽培中。適正な施用法について、実証栽培を4か所設置した。 <p>〔産地競争力強化事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国及び県独自の支援により、省エネ効果の高いヒートポンプ等の導入を行った（R4.6 補正予算額 83 百万円、R4.9 補正予算額 100 百万円）。 <ul style="list-style-type: none"> ・ヒートポンプ等導入実績：19 経営体、105 台（R4） <p>【今後の取組予定】</p> <p>〔資源循環型肥料活用促進事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年度内に実証栽培結果報告会を開催するとともに、次年度も実証栽培を継続し、適正な施用法を決定する。 <p>〔産地競争力強化事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業効果の早期発現が得られる年内の導入が行われるよう、当該事業の円滑な実施に向けて取り組む。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イノベーション・ハブ・ひろしま Camps の活動状況 <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 3,071 名（R4：569 名増） ・Camps アクセラレーションプログラムの実施（R4：採択 36 者（応募 40 者））

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・生産性向上</p>	<p>を次々と生み出すような循環の場づくりとして「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」を運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Camps独自のアクセラレーションプログラムや民間主導の新規事業開発プログラムなど、多彩なメニューを提供し、企業から起業家まで幅広い事業創造を支援 ・挑戦することが当たり前の土壌・文化を醸成し、さらに、本県から世界に羽ばたき急成長する企業を創出するため、「ひろしまユニコーン10」プロジェクトにおいて、将来性や市場性を有するスタートアップ企業を発掘し、事業モデルを磨き上げ、ベンチャーキャピタル等へ橋渡し ・主に首都圏のスタートアップ企業や起業家、ベンチャーキャピタルを広島に惹きつけ、進出・投資につなげるプロモーションを実施 ・IoTの導入やデジタル戦略を立案する経営人材の育成及び支援人材の派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護見守システムや農業を中心とする地域相互扶助コミュニティなどが事業化 ○ 「ひろしまユニコーン10」プロジェクトの活動状況 <ul style="list-style-type: none"> ・アクセラレーションプログラムの実施 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>R4：採択12社（応募21社） 資金調達3社、事業会社との業務提携等3社 （いずれも公表ベース）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくり人材育成センター（公財）ひろしま産業振興機構）の活動状況 ・ものづくり現場IoT推進リーダー育成塾R4:10社 ・IoT実践道場R4：4社 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イノベーション・ハブ・ひろしま Campsの活動 <ul style="list-style-type: none"> ・Camps専属スタッフが、随時、ビジネスに係る相談に対応するほか、産学金官に係る人材交流・情報交換イベント等を開催し、コミュニティ拡大 ・Campsアクセラレーションプログラムを通じた事業化支援 15者採択 ○ 「ひろしまユニコーン10」プロジェクトの活動 <ul style="list-style-type: none"> ・アクセラレーションプログラムを通じたスタートアップ企業の成長支援 16社採択 ・首都圏プロモーション実施 ○ ものづくり人材育成センターの活動 <ul style="list-style-type: none"> ・IoTの導入実証を支援するため、専門家による現地指導等を実施 ・参加企業の個別具体的な課題の解決に資するカリキ

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>② ひろしまサンドボックス推進事業【商工労働局】 130 百万円 《DX関連》《ブランド関連》《人材育成関連》</p> <p>最新のデジタル技術を活用し、産業や地域における課題解決に向けた実証実験を県内外の民間企業等との共創により行い、広島発の新たなソリューションの創出を目指すことを通じて、産業DX・イノベーション人材の育成・集積を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実証プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・新しい技術やビジネスモデルの創出に向けたチャレンジが育つ環境の整備 ○ ひろしまサンドボックス推進協議会運営・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・会員向けサポートメニューの提供 ・会員向け各種情報の提供 ・イベントやメディアプロモーション等の実施 <p>③ ひろしまサンドボックス実装支援事業【商工労働局】 60 百万円 《DX関連》《ブランド関連》</p> <p>デジタル技術の活用によりスタートアップ等が開発した地域課題解決を図る商品・サービスについて、県内市町や公的機関（医療機関、教育機関等）による共同調達を通じて、県内への実装と横展開を促進する。</p>	<p>ユラムの策定及び支援体制の強化</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イノベーション・エコシステム・サイト <ul style="list-style-type: none"> ・登録会員数 610 者 (R4) ○ ひろしまサンドボックス推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 2,489 者 (H30～R3 累計) <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実証プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・イノベーションによる新たな市場を創出するにあたって、障壁となる規制の緩和やルールメイクに挑戦する実証フィールドの構築（特区等の国制度の活用、地元事業者等との関係構築等） ○ ひろしまサンドボックス推進協議会運営・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・スモールスタート支援（イノベーション創出や社会課題解決に資するチャレンジの支援） ・マッチング支援（県内企業・自治体とスタートアップ企業等との調整） ・オンラインコンテンツ（AI 人材開発プラットフォームの運営等） <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イノベーション・エコシステム・サイト <ul style="list-style-type: none"> ・登録会員数 610 者 (R4) ○ ひろしまサンドボックス推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 2,489 者 (H30～R3 累計)

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしまサンドボックス等における開発・実証モデルの実装 <ul style="list-style-type: none"> ・商品・サービスのリストアップ ・マッチング支援 ・導入支援 <p>④ 健康・医療関連産業創出支援事業【商工労働局】 107 百万円</p> <p>医療機器、再生医療等製品、福祉用具のデバイスに加え、医薬品、機能性表示食品、ヘルスケアサービスもターゲットとし、ゲノム（全遺伝情報）編集技術やデジタル技術等も活用した健康・医療関連ビジネスの更なる育成を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康・医療関連分野における事業化促進、マッチング支援 <ul style="list-style-type: none"> ・健康・医療関連産業創出支援事業費補助金による開発支援 <ul style="list-style-type: none"> 【限度額】6,000 千円/件 【補助率】1/2～2/3 ・専任スタッフ等による事業化支援、ビジネスマッチング ○ 医療機器等開発人材の育成・集積 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオデザインプログラムの推進 <p>※「バイオデザイン」とは、課題発見型の医療機器を開発するための人材育</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしまサンドボックス等における開発・実証モデルの実装 <ul style="list-style-type: none"> ・最新のデジタル技術やアイデアを活用し、県内外のスタートアップ企業や中小企業により開発された生産性向上やコスト削減につながる優れた商品・サービスを調査・選考 ・課題を抱える市町や公的機関へのデモンストレーション等による紹介 ・試行的導入に係る経費支援 <ul style="list-style-type: none"> 上限額：1,000 千円/件 支援対象：商品・サービスの提供事業者 件数：30 件程度 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康・医療関連分野の付加価値額（県内生産額） <ul style="list-style-type: none"> R3 実績：280 億円（932 億円） ・健康・医療関連産業創出支援事業費補助金採択（R4：12 件、R5：10 件） ・広島大学が実施する「バイオデザインプログラム」を支援（H30.4～） ・内閣府により国の「バイオ戦略」に基づきバイオ関連市場を拡大させる「地域バイオコミュニティ」として「ひろしまバイオ DX コミュニティ」が認定（R4.12） ・バイオエコノミー関連産業創出支援事業費補助金採

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>成プログラム。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ゲノム関連技術の産業活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業等によるコミュニティづくり、産業集積の促進 ・ バイオエコノミー産業創出支援事業費補助金による研究支援 <p>【限度額】6,000千円/件、【補助率】2/3</p> <p>※「バイオエコノミー」とは、国の「バイオ戦略2020」でも用いられている「バイオテクノロジーや再生可能な生物資源等を利活用し、持続的で、再生可能性のある循環型の経済社会を拡大させる概念」。</p> <p>⑤ 環境・エネルギー産業集積促進事業【商工労働局】 283百万円</p> <p>これまでの海外展開を中心とした取組に加え、産学官連携による新たなビジネスの創出やカーボンリサイクル技術の推進により、環境・エネルギー産業が広島県の新たな産業の柱の一つとなるように、企業等の集積促進を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海外展開の加速化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外におけるプロジェクト創出支援 ○ 新ビジネスの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規ビジネスの創出支援 ○ カーボンリサイクル技術の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ カーボンリサイクル技術の研究・実証支援 ・ 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会の運営 	<p>択（R4：2件、R5：3件）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き健康・医療関連分野における市場拡大が見込まれるため、早期に効果が発現されるよう、関連ビジネス全般の事業化支援や開発促進、マッチング支援などにより、県内企業の生産・受注拡大を促進 ○ 県内でのバイオ関連産業の集積を促進するため、支援制度の活用や実証フィールドの提供などを実施 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業間連携や海外展開を促進するため、「ひろしま環境ビジネス推進協議会」を設置・運営（R4会員数：259社） ○ 環境・エネルギー分野の付加価値額（売上高） R1：684億円（1,637億円）⇒R3：896億円（2,099億円） ○ これまでに構築した海外の政府機関や環境団体とのネットワークを生かした海外市場への販路開拓やプロジェクト形成などの海外展開支援 ○ 将来の環境・エネルギー産業を牽引する新たなビジネスを創出する取組に令和3年度から着手 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境・エネルギー産業集積促進補助金の交付（R4：6件） ・ ひろしま環境ビジネス推進協議会に産学官連携研究会（5テーマ）を設置し、持続可能な社会の実現に貢献する新たなビジネスの創出支援（R4:30社参加）

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
		<ul style="list-style-type: none"> ○ カーボンリサイクル技術の社会実装を推進するため、カーボンリサイクル技術の研究・実証支援制度を新たに創設し、9つの研究・実証テーマを採択。 ○ 令和3年度に設立した産学官連携による「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（以下「CCE 協議会」という。）」には、110を超える会員企業や研究者が参画し、社会実装に向けたワーキング活動や会員同士のマッチング支援等を実施。 ○ 国内外の研究者やスタートアップ等に対して、国のカーボンリサイクル実証研究拠点の研究者をはじめ、県内で活動している企業や研究者が具体的な取組等を発信し、県内への集積や県内企業等との共創事例の創出につなげるためのイベントを開催（R4.11.22）。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内企業と海外スタートアップ等のマッチングなど、海外展開支援を図る。 ○ 新規事業創出の機運を醸成するイベント開催や、県内企業と他社との共創による事業開発の支援など、新たなビジネスの創出を推進する。 ○ 昨年度創設したカーボンリサイクル技術の研究・実証支援制度を拡大し、更なる研究案件の発掘・開発を促進する。 ○ CCE 協議会を通じた新規プロジェクトの創出や会員同士のマッチング支援、次世代教育プログラムの提供などの取組を実施する。 ○ 国が9月に本県での開催を予定している「カーボン

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑥ 中小企業イノベーション促進支援事業（新事業展開等支援事業） 【商工労働局】 136 百万円</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内産業の付加価値の拡大や競争力の強化を図るため、県内中小企業等の新事業展開等を支援することにより県経済を牽引する企業の育成・集積を図る。 ○ 中小企業イノベーション促進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングから市場獲得までの各分野における全国で活躍する専門家 で構成された支援チームにより、中小企業を集中支援 ・企業価値や競争力の向上による企業成長を目指し、技術・経営力の評価書を 発行し、信用力の向上による融資や経営課題の解決を支援 ○ 中小・ベンチャー企業のチャレンジ応援 <ul style="list-style-type: none"> ・中小事業者がビジネスプランに基づき取り組む新たなビジネスモデル等の 実現に向けた支援 	<p>リサイクル産学官国際会議」において、CCE 協議会を中心した本県のカーボンリサイクルの取組を発信し、取組先進地としての認知度向上を図る。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業イノベーション促進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・チーム型支援企業：82 社（H27～R3） 6 社（R4） ・技術経営力評価書発行実績：362 件（H25～R3） 50 件（R4） ・評価書に基づく融資実績 ：472 件、15,675 百万円（H25～R3） 31 件、682 百万円（R4） ○ 中小・ベンチャー企業チャレンジ応援 ：7 件採択、23 百万円（R3） 6 件採択、24 百万円（R4） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業イノベーション促進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・チーム型支援については、ものづくり企業等への支援拡大を図っていくため、個別訪問等を強化するとともに、資金面や事業の方向性等について、チャレンジ応援事業や技術・経営力評価制度等と連携した支援に取り組む。 ・中小企業技術・経営力評価支援については、評価書のさらなる活用を促進するために、専門家による、評価書で明らかになった課題に対する解決策の提

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑦ 中小企業イノベーション促進支援事業（生産性向上支援事業）【商工労働局】 59 百万円<<DX関連>></p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サービス産業において生産性向上を図るため、付加価値の創出や業務の効率化の取組を支援する。 ・ 業務の効率化等の課題解決に向けた取組を考え、実行を促す機会の提供 ・ 企業に収集・蓄積されたデータを分析・活用する学びの場の提供（セミナー、ワークショップ） ・ 革新的なサービス等のイノベーションを創出する組織を作るための知見や技法を学ぶ機会の提供 	<p>案や支援策等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小・ベンチャー企業チャレンジ応援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の利用を促進するため、金融機関や大学をはじめとする、様々な媒体の活用や、企業訪問を通して、案件の発掘に取り組む。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サービス産業生産性向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現場改善ワークショップ等の実施 (R3) 4回開催、延べ54名参加 (R4) 4回開催、延べ109名参加 ・ データ分析・活用による生産性向上セミナー等の実施 (R3) 延べ68社参加 (R4) 延べ76社参加 ・ イノベーション創出スクールの実施 (R3) 全10回、26社参加 (R4) 全34回、63社参加 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サービス産業生産性向上支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実践型現場改善ワークショップ 参加企業の生産性向上の取組を県内全体へ波及させていくため、産業支援機関による支援や啓発活動に取り組む。 ・ データ分析・活用による生産性向上事業 データ活用を通じた生産性向上に取り組むことが

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・DXの推進</p>	<p>⑧ アフターコロナ対応経営革新推進補助事業【商工労働局】 88 百万円 88 百万円（2月補正）《DX関連》再掲</p> <p>⑨ 「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業【商工労働局】 917 百万円《DX関連》《人材育成関連》</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産学官の連携の下、地域の大学等の機能・知見を活用して、地域の中核的な産業の振興と高度かつ専門的な人材育成を行い、当該高度・専門人材の地域での就業を促進することで、地域産業の更なる振興と人材育成の促進の好循環を起し、地域の活力の向上と持続的な発展を図る。 ・「広島大学デジタルものづくり教育研究センター」を中心とした産学の連携による先端研究・学生等の問題解決型学習への支援 ・開発した材料やシステムを実証・試作する環境（テストベッド）の運営 ・「広島大学AI・データイノベーション教育研究センター」を中心としたデータサイエンス等に係る実践的な社会人向け教育への支援 ・テストベッドで実証した研究成果の社会実装支援 	<p>できるように、課題等への助言等を通じて、企業内での行動変容の後押しをする支援に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イノベーション創出スクール <p>引き続きイノベーション創出に必要な組織づくりを目指す民間主体による「学びの場」を根付かせるための環境整備を支援するとともに、経営資源が限られる中小企業同士が連携して取り組む、プロジェクトの実行を通じたイノベーションの創出による、生産性の向上を支援する。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「広島大学デジタルものづくり教育研究センター」の活動状況 <ul style="list-style-type: none"> ・研究プロジェクト数 R4：3プロジェクト ・参画機関数等 R4：延べ51社・機関、707名 ○ 「広島大学AI・データイノベーション教育研究センター」の活動状況 <ul style="list-style-type: none"> ・社会人向けデータサイエンス人材育成研修等の実施受講者数 R4：76名 ○ ひろしまデジタルイノベーションセンターの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成研修受講者 R4：延べ1,058人 ・課題解決支援件数 R4：38件 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車の電動化（EV）に対応するための電池パック

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等																
	<p>⑩ ひろしまサンドボックス推進事業【商工労働局】 130 百万円 <<DX関連>><<人材育成関連>> 再掲</p> <p>⑪ 企業立地促進対策事業【商工労働局】 7,090 百万円<<DX関連>> 製造業等を中心とした企業に対し、生産性向上や拠点機能強化に向けた投資の促進を図るとともに、DXの推進、オープン・イノベーション及び産業の付加価値向上に向けたデジタル系企業の集積を図ることで、県経済の持続的な発展につなげる。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業立地促進助成制度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境・エネルギー、医療・健康等先端分野に係る設備投資への助成 ・ 本社機能（本社、研究開発部門、研修施設等）を広島県内に移転・移設した企業に対し、代表者、社員とその家族に係る転居費用及びオフィス改修費などの初期コストや研究開発に係る費用を助成 ・ 県内のシェアオフィスを短期間利用する県外企業への助成 など 	<p>及び空調に関する新技術の研究開発を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高度データサイエンス人材の育成カリキュラム策定及び県内企業の参加を促進する。 ○ テストベッド棟を活用した実証、研究成果の社会実装支援を加速する。 ○ ひろしまデジタルイノベーションセンターでの利用者の習熟度に応じた人材育成研修やHPC（ハイパフォーマンスコンピューティング）の利用拡大を図る。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <table border="1" data-bbox="1413 772 1995 1002"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本社・研究開発機能等を移転・拡充した企業数</td> <td>31</td> <td>45</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>企業立地促進助成承認件数</td> <td>66</td> <td>70</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>工場・流通施設の立地状況</td> <td>18</td> <td>9</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町と連携し、きめ細かな営業活動を行うことで、企業ニーズを把握するほか、SNSをはじめとするWEBを活用し、生活環境を含めた広島の魅力や、産業用地、助成制度の効果的な情報発信を行うことで、より多くの企業の誘致につなげる。 		R2	R3	R4	本社・研究開発機能等を移転・拡充した企業数	31	45	24	企業立地促進助成承認件数	66	70	117	工場・流通施設の立地状況	18	9	11
	R2	R3	R4															
本社・研究開発機能等を移転・拡充した企業数	31	45	24															
企業立地促進助成承認件数	66	70	117															
工場・流通施設の立地状況	18	9	11															

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑫ 企業立地促進対策事業<原油価格・物価高騰対策> 【一部新規】【商工労働局】2,000 百万円 (R5 繰越) <<DX関連>> カーボンニュートラルを見据え、県内企業の創エネ、省エネ・DX等による生産性向上のための設備投資に係る費用への助成制度を創設することにより、県内企業の製品の付加価値創出や事業活動の持続に繋げ、県内経済の成長を図る。 《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 原油価格等高騰対策緊急支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業の再生可能エネルギー設備(売電目的のものを除く)の導入、省エネや生産性向上のための設備投資費用を支援 <p>⑬ ひろしま型スマート農業推進事業【農林水産局】 178 百万円 広島県の中山間地域に対応した、ひろしま型スマート農業技術を確立するとともに、これらを活用した経営モデルを構築し、普及させることにより、生産性の高い農業の実現を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現地実証試験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 普及可能性の高い技術テーマについて実証試験を実施 ・ 農業経営体と連携し、技術導入に向けた課題を抽出 ○ コンソーシアムによる技術の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間企業や専門家等とコンソーシアムを組織 ・ 実証試験で抽出された課題を解決し、中山間地域に対応したスマート農業技術への改良 ・ 改良した技術の普及に向け、経営モデルの検討・構築 ○ 担い手への普及 <ul style="list-style-type: none"> ・ ひろしまスマート農業推進協議会(アクティビティ「ひろしま seedbox」)による農業者への情報発信と企業とのマッチング。 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交付決定件数：78 件、交付決定額：1,982 百万円 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 随時交付決定企業の事業進捗確認を行い、令和5年度中に助成金の交付を行う。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実証テーマ数：9 テーマ ○ R3 実証事業 (3 テーマ)：経営モデルを検討 ○ R4 実証事業 (3 テーマ)：実証試験の課題を踏まえて技術改良の方向性を整理 ○ R5 実証事業 (3 テーマ)：現地実証を3月に開始 ○ ひろしまスマート農業推進協議会において、実証事業の取組を紹介するセミナー等を6回開催 (R4) ※協議会登録数：296 (農業者 42、企業等 254) <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ R3 実証事業：経営モデルを構築し、普及に向けた協議 ○ R4 実証事業：技術改良の方向性に基づき生産性の高い技術として体系化 ○ R5 実証事業：3月末までに実証試験で抽出した課題に基づき技術改良の方向性を整理

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>5 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現</p> <p>・ 県民の挑戦を後押し</p>	<p>① 空港振興事業【一部新規】【土木建築局】 247 百万円 一部再掲</p> <p>空港運営権者や関係機関と連携し、広島空港の航空ネットワークの拡充や空港アクセスの利便性向上等に取り組むことにより、国内外のビジネス、観光等の交流を拡大するとともに、県民の利便性を高める。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エアポートセールス <ul style="list-style-type: none"> ・ 空港運営権者と連携した航空会社等へのセールス活動 ○国際航空ネットワーク再構築支援（新規） <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際定期路線を運航再開又は新規就航する航空会社への支援 ○国際定期路線緊急支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際定期路線を運航する航空会社 2 社への支援 ○空港アクセス利便性向上（一部新規） <ul style="list-style-type: none"> ・ 空港アクセスの路線拡充に向けた実証実験等に必要な経費の一部を負担 ・ 空港アクセスの既存路線維持に向けた関係者による検討会議の設置・運営 ○広島空港振興協議会負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島空港の利用促進に係る活動を展開する協議会の活動経費の一部を負担 ○開港記念モニュメント移設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島空港開港記念モニュメント設置工事の設計 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 農業者等に協議会への会員登録を促すとともに、会員等を対象に実証ほ場でのセミナー等を開催 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際定期路線を運航する航空会社に対し、事務所賃借料等の路線維持のために必要となる経費を支援（R2.3～R5.9） ○ 国際定期路線を運航再開・新規就航する航空会社に対し、グランドハンドリングや運航経費の一部を支援（復便・新規4社（うち1社は9/22復便予定）） ○ あわせて、空港運営権者や関係機関等と連携し、利用促進の取組を実施。 ○ 空港利用者の利便性を確保するため、空港リムジンバスを運営しているアクセス事業者に対して、必要な経費を支援（R2.11～R5.3） ○ 国に対し、全国知事会や中国地方知事会、県の施策提案を通じて、地方空港の当面の路線維持や路線の回復に必要な支援とともに、国際線の復便に不可欠となる検疫体制の充実・強化を図ることを要請 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空港運営権者や航空会社、関係機関と連携し、国際線の早期復便に向けた取組や、復便・新規就航の状況を踏まえたタイムリーかつ効果的な利用促進の取組を実施。 ○ 空港アクセス路線の拡充に向けて、新規路線の運行実証実験を実施するとともに、既存路線の維持の観点から、中長期的に持続可能な空港アクセスの在り方等

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>② カーボンニュートラルポートの形成【土木建築局】 30 百万円</p> <p>国際物流の結節点かつ産業拠点となる港湾において、水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポート形成に向けた取組を推進することとし、官民連携により港湾やその周辺の地域の脱炭素化を目指す。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カーボンニュートラルポートの形成 <ul style="list-style-type: none"> ・広島港、福山港の港湾脱炭素化推進計画策定に向けた調査・検討 <p>③ 港湾特別整備事業費特別会計【土木建築局】 1,447 百万円</p> <p>港湾・臨海部の産業空間としての一体的な機能の確保のため、臨海部における物流関連用地の造成、荷さばき施設等の整備を行うことにより、企業活動を支える物流基盤の強化を図る。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 港湾機能施設整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・広島港（出島地区）、福山港（箕沖地区） ○臨海部土地造成整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・広島港（出島地区、五日市地区） 	<p>について、関係者により検討する。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年12月に広島港及び福山港のカーボンニュートラルポート形成準備会を国土交通省と連携して開催し、両港のカーボンニュートラルポート形成に向けて、民間事業者や関係行政機関等と意見交換を行った。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島港及び福山港において、港湾脱炭素化推進協議会を設立し、両港の港湾脱炭素化推進計画の策定に向けた調査・検討を行う。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島港出島地区は、R2 から荷役機械の延命化のための工事を実施し、コンテナ船の大型化や東南アジア航路の新規就航を可能とするため、R5 から荷役機械の新設を行う。また、H5 から土地造成整備を行い、R5.9月時点で、約33haが竣工認可されており、そのうち約18haを分譲している。 ○ 広島港五日市地区は、S60 から土地造成整備を行い、約47haが竣工認可されており、そのうち約40haを分譲している。 ○ 福山港箕沖地区は、R3 から荷役機械の延命化のための工事を実施している。

項 目	事 業 概 要		取 組 状 況 等												
	<p>④ 地球温暖化対策推進事業 【新規】【環境県民局】 252 百万円</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けて、省エネ住宅や省エネ家電の普及・拡大を図るため、情報発信や省エネ家電購入に対する助成を行うとともに、中小事業者の自主的な省エネ設備改修等を後押しするため、業界団体等と連携した情報発信や補助金活用等支援を行う。 <table border="1" data-bbox="432 647 1364 1407"> <thead> <tr> <th colspan="3" data-bbox="432 647 1364 694">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 694 495 1098">家庭 向け 支 援</td> <td data-bbox="495 694 757 917">省エネ機器導入支援事業 (200 百万円)</td> <td data-bbox="757 694 1364 917"> <ul style="list-style-type: none"> ○ LED照明機器の購入経費に対する補助 補助率：1/2、補助上限：10,000 円、 補助件数：20,000 件 ○ 省エネ家電への更新メリットを周知し、家電の省エネ化を推進 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 917 495 1098">支 援</td> <td data-bbox="495 917 757 1098">スマートハウス普及促進事業 (5 百万円)</td> <td data-bbox="757 917 1364 1098"> <ul style="list-style-type: none"> ○ スマートハウス等の普及・啓発 太陽光発電や蓄電池などを有効活用し、空調等のエネルギー効率が高いスマートハウス等省エネ住宅の普及・啓発 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1098 495 1407">支 援</td> <td data-bbox="495 1098 757 1407">事業者向け支援事業 (47 百万円)</td> <td data-bbox="757 1098 1364 1407"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 制度周知等情報発信 省エネ設備改修等を促進するため、業界団体等と連携した総合相談会などの開催 ○ 補助金活用支援 企業等が行う省エネ設備改修における国補助金等の活用に向けた支援 ○ 伴走型省エネ支援 </td> </tr> </tbody> </table>		内 容			家庭 向け 支 援	省エネ機器導入支援事業 (200 百万円)	<ul style="list-style-type: none"> ○ LED照明機器の購入経費に対する補助 補助率：1/2、補助上限：10,000 円、 補助件数：20,000 件 ○ 省エネ家電への更新メリットを周知し、家電の省エネ化を推進 	支 援	スマートハウス普及促進事業 (5 百万円)	<ul style="list-style-type: none"> ○ スマートハウス等の普及・啓発 太陽光発電や蓄電池などを有効活用し、空調等のエネルギー効率が高いスマートハウス等省エネ住宅の普及・啓発 	支 援	事業者向け支援事業 (47 百万円)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制度周知等情報発信 省エネ設備改修等を促進するため、業界団体等と連携した総合相談会などの開催 ○ 補助金活用支援 企業等が行う省エネ設備改修における国補助金等の活用に向けた支援 ○ 伴走型省エネ支援 	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、土地造成、荷役機械等の整備を行い、企業の生産性向上・物流効率化を図る。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>《省エネ機器導入支援事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 8月下旬から、キャンペーンを開始 ・参加店舗 421 件 (8月末時点) <p>《スマートハウス普及促進事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イベント出展 2回 (8月末時点) (参加者 191 名) <p>《省エネ機器導入支援事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ セミナー開催回数 3回 (8月末時点) (参加団体・事業者 338 者) ○ 伴走型省エネ支援件数 30 件 (予定) <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭向け支援については、LED照明機器の購入支援を通じて、県民に省エネ全般について意識啓発し、家庭におけるCO2削減につなげる ○ 事業者向け支援については、セミナーや相談会の開催や伴走支援を通じて、省エネ設備の導入を促進する。
内 容															
家庭 向け 支 援	省エネ機器導入支援事業 (200 百万円)	<ul style="list-style-type: none"> ○ LED照明機器の購入経費に対する補助 補助率：1/2、補助上限：10,000 円、 補助件数：20,000 件 ○ 省エネ家電への更新メリットを周知し、家電の省エネ化を推進 													
支 援	スマートハウス普及促進事業 (5 百万円)	<ul style="list-style-type: none"> ○ スマートハウス等の普及・啓発 太陽光発電や蓄電池などを有効活用し、空調等のエネルギー効率が高いスマートハウス等省エネ住宅の普及・啓発 													
支 援	事業者向け支援事業 (47 百万円)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制度周知等情報発信 省エネ設備改修等を促進するため、業界団体等と連携した総合相談会などの開催 ○ 補助金活用支援 企業等が行う省エネ設備改修における国補助金等の活用に向けた支援 ○ 伴走型省エネ支援 													

項 目	事 業 概 要		取 組 状 況 等
<p>・県民の『誇り』につながる強みを伸ばす</p>		<p>自力では省エネ設備改修等の対応が困難な企業を伴走型で支援し、優良事例を創出</p>	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新たなビジネスに取り組もうとする農業経営体や企業等のニーズに基づいたテーマを設定してプロジェクトの募集・審査を行い、3件（5経営体）採択した。 ○ 採択したプロジェクトに対して、現地実証に係る経費を支援するとともに、専門家による週1回程度の定例ミーティングを行い、実証に係る課題解決を図った。 <p>【今後の取組予定】</p>
	<p>⑤ 環境・エネルギー産業集積促進事業（カーボンリサイクル技術の推進） 【商工労働局】 137 百万円 再掲</p> <p>⑥ 中小企業イノベーション促進支援事業（生産性向上支援事業）【商工労働局】 59 百万円 <DX関連> 再掲</p> <p>⑦ 企業立地促進対策事業【商工労働局】 7,090 百万円 <DX関連> 再掲</p> <p>⑧ 企業立地促進対策事業<原油価格・物価高騰対策> 【一部新規】【商工労働局】2,000 百万円（R5 繰越）<DX関連> 再掲</p> <p>⑨ 食のイノベーション推進事業【農林水産局】 50 百万円</p> <p>生産から販売に係る様々な企業と農業経営体が連携し、専門家のアドバイスを受けながら、広島を誇る新商品や新サービスの提供等、新たなビジネスを創発する取組を進めることにより、農業経営体の「稼ぐ力」を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新たなビジネスを創発するプロジェクトの立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たなビジネスに取り組もうとする農業経営体と様々な企業のニーズ発掘 ・ 社会環境変化を捉えた、新たなビジネスの発想と実現に向けた事業構想の作成支援 ・ 農業経営体と企業のマッチング及びプロジェクトの実行計画の作成支援 ○ プロジェクトの実行計画に基づく新たなビジネスの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品や新サービスの提供に向けた専門家による課題解決支援 		

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>・現地実証に係る経費の支援</p> <p>⑩ 広島和牛ブランド構築事業【農林水産局】 38 百万円 <ブランド関連> 比婆牛の営業実証や、味の特徴の調査など、本県の独自性等を生かした広島和牛ブランドの付加価値向上に取り組むことにより、広島和牛の「ひろしま」ブランドとしての強化を図る。</p> <p>○広島和牛ブランド構築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比婆牛を食べる場づくり・流通の円滑化 ・比婆牛の魅力を訴求するための科学的根拠の精度向上 ・広島和牛の認知向上に向けたPR 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新規採択3件に向け、新たな募集テーマの追加を検討するとともに、意欲ある事業者に対して事業計画の作成などを支援する。 ○ 令和4年度に採択された3件と新規採択する3件について、実証に係る課題の解決に向けた専門家による伴走支援等により、新たなビジネスの創発につなげていく。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高級飲食店において営業実証を実施（R3：10店舗、R4：11店舗）し、継続的な取り扱い店舗が1店舗となった。 ○ 比婆牛と他の県内産和牛を比較する官能調査を実施した。 ○ SNSを活用した情報発信を実施した。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 取扱店舗の拡大に向けた新規店舗を加えた定期提供の実施 ○ 高級飲食店のニーズに対応できる流通の仕組みを検討 ○ 比婆牛の味の特徴やセールスポイントを明確にするため、美味しさと牛肉成分の関連性の調査を実施 ○ 首都圏での期間限定イベントの実施や様々な媒体を活用した情報発信、観光業や宿泊業と連携した取組を実施

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑪ 瀬戸内地魚のブランド化推進事業【農林水産局】</p> <p style="text-align: center;">18 百万円<ブランド関連></p> <p>瀬戸内の地魚の持つ強みや特長を生かした広島の食のブランド化の取組を推進し、瀬戸内の地魚の認知・評価を高め、消費拡大につなげることにより、漁業経営の収益性向上を図るとともに、持続的な沿岸漁業の構築を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店における営業実証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節ごとの地魚を満喫できるコース料理等の開発・提供 ・ 来店者の瀬戸内地魚に対する評価・ニーズの把握 ・ 地魚の調達から料理提供までの課題の抽出と改善 ○ 地魚の魅力を生かした商品開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 営業実証に参加した飲食店における食体験など、瀬戸内地魚の魅力に触れる広島周遊モデルの企画、試行 ○ 地魚のブランド化に向けた情報発信及び連携体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客視点に立った魅力ある情報発信内容の構築 ・ 効果的な情報発信方策の検討・実施 ・ 広島の水産関係者と流通、飲食等関係者との連携体制強化 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店における営業実証の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 12 店舗で実証し、モニター等の評価を把握 ○ 地魚の魅力を生かした商品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地魚とワインを訴求する県内プレスツアーを実施 ○ 地魚のブランド化に向けた情報発信及び連携体制を構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ TAU において「瀬戸内の地魚フェア」の開催を通じ、メディア向けに瀬戸内の地魚のブランドストーリーを効果的に発信 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲食店における営業実証の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ G7 サミット開催に合わせてブランドネーミング及びロゴを公表し、漁獲から料理までのバリューチェーンを整え、瀬戸内の魚を使ったこだわりのコース料理の提供と評価の把握 ○ 地魚の魅力を生かした商品の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬戸内の魚の魅力を生かした広島周遊モデルなどの観光商品を企画して試行 ○ 地魚のブランド化に向けた情報発信及び連携体制を構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市場関係者や飲食関係者で構成する協議会に漁業者も加え、流通体制の構築と情報共有の仕組みを整え、漁業者が主役となった情報発信に取り組む

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑫ 水産業スマート化推進事業 【一部新規】【農林水産局】42 百万円</p> <p style="text-align: right;">＜DX関連＞</p> <p>デジタル技術を活用したかき養殖の生産安定化及び海面漁業の操業効率化並びに水産資源回復に向けた漁場環境改善等により、かき及び瀬戸内の地魚を安定的に供給する体制の構築を目指す。</p> <p>[かき養殖におけるデジタル技術の活用]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○データ収集のためのシステム整備 <ul style="list-style-type: none"> ・漁場に設置した水温センサー等の維持管理 ・汎用クラウドを利用したデータの蓄積 ・かき生産者が生産・出荷状況等を記録するアプリに、生産効率の把握や年次間比較等を可能とする機能を追加 ○データ活用の実証 <ul style="list-style-type: none"> ・幼生検知技術を活用した採苗適期の把握 ・水温データを活用したへい死防止対策の実施 ・収穫適期の予測による、身入りの良いかきの安定生産 <p>[海面漁業におけるデジタル技術の活用]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICT 漁獲技術の実証 <ul style="list-style-type: none"> ・小型底びき網漁における水中障害物情報等の共有による操業リスクの回避や小型定置網漁における網の遠隔監視等による操業の効率化 ○技術習得支援 <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な漁獲技術の習得に資する、海中での漁具の動態が可視化できる網センサー等を活用した操船研修プログラムの開発 <p>[水産資源の回復]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海底耕うん後の環境改善効果の検証 <ul style="list-style-type: none"> ・底質や底生生物等の調査 ○ガザミ、キジハタの集中放流 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>[かき養殖におけるデジタル技術の活用]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島湾内 15 定点に水温センサーを設置し、測定を開始 ○ 生産情報を蓄積できるアプリを開発し、50 名が登録済み ○ AI による幼生画像検出を開始し、8 割の検出精度を確認 ○ 水温データを参考にしたへい死防止対策を実施し、へい死状況調査を行った結果、へい死率は県内平均より 1 割程度低いことを確認 ○ かき成長モデルの活用による収穫適期予測の精度を検証 <p>[水産資源の回復]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海底耕うんの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・R3.11 に呉市沖で、R4.9 に県東部海域で実施 ○ 環境改善効果の検証 <ul style="list-style-type: none"> ・海底耕うん実施地区において効果調査を実施 ○ ガザミ、キジハタの放流を実施 <p>【今後の取組予定】</p> <p>[かき養殖におけるデジタル技術の活用]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼生の検出精度や収穫適期予測の精度向上、水温データとへい死状況との関連性の検証に向けて、データの収集・蓄積及び分析を行うとともに、へい死防止対策の情報提供や収穫適期予測を実施 <p>[海面漁業におけるデジタル技術の活用]</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑬ 栄養塩類対策調査費【農林水産局】 11 百万円</p> <p>栄養塩類管理計画を策定することで、あらかじめ指定した海域において、適切な管理の下で栄養塩類を増加させるための措置を講じることが可能となったことを踏まえ、栄養塩類の増加と水産資源の回復との関連性を確認するための実証試験を実施する。</p> <p>⑭ 県産品海外販路拡大支援事業【商工労働局】23 百万円<<ブランド関連>> 《事業内容》</p> <p>県産品の海外販路拡大にあたっては、「広島らしさ」にフォーカスし、国内最大の生産量を誇る「かき」を重点品目と定め、中国、東南アジア市場での現地パートナーの発掘、現地レストランや小売店をターゲットとした販路拡大に取り組んでいる。</p> <p>アジア市場への販路開拓を継続しつつ、令和5年から輸出開始となった国内初となるEU市場をターゲットとした販路拡大に本格的に取り組む。</p> <p>○海外市場への展開支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商談会等の開催による現地販売ルートの確立（アジア） ・ひろしまブランド向上のため、県産日本酒と連携した販促PRイベントの開催 	<p>○ 効率的な操業に向けた ICT 技術の導入に加え、新規就業者の研修制度にデジタル技術を活用したプログラムを開発</p> <p>[水産資源の回復]</p> <p>○ R3 及び R4 に実施した海底耕うん実施後の効果調査を実施</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 県内4地区で海域の栄養塩類濃度や対象水産生物の成長等に関する基礎調査を実施</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 基礎調査を実施した4地区のうち関係者との調整が完了した2地区で、下水放流水に含まれる栄養塩類の濃度を高めた能動的な管理運営を伴う実証試験を実施</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 重点品目（かき）の輸出額 R3：10.1 億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3 から J E T R O と連携し、最大の消費国である中国における販路の開拓に着手するとともに、東南アジアにおいては既存販路の複線化に取り組んだ。 ・R4 は、前年度の中国販路開拓の結果を踏まえながら、中国、東南アジアのミドル～アッパークラスのレストラン及び小売店をターゲットに販路拡大に取り組んだ。

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等																																																	
	<p>(フランス等)</p> <p>⑮ 観光地ひろしま推進事業 【一部新規】【商工労働局】 881 百万円 《DX関連》《ブランド関連》</p> <p>ブランド価値の向上とさらなる来訪増の好循環を実現するため、広島サミットを契機とした観光客のV字回復、自立的・継続的な観光産業の確立などに向けた取組を実施していく。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ブランド価値の向上につながる魅力づくり <ul style="list-style-type: none"> ・観光関連データをより詳細に集積し、市町等とも共有する基盤の強化 ・事業者等が行う、新たな観光プロダクトの開発を支援 <p>【補助上限額】 単独事業者 4,000 千円、異業種連携事業者 10,000 千円 【補助率】 2/3 以内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光プロダクト開発促進のための幅広い事業者間ネットワークの形成及び専門家による事業化支援 ・新たなニーズを踏まえた付加価値の高い観光プロダクトの早期開発 	<p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、さらなる成長が見込めるアジア市場（シンガポール、台湾）においては、輸出先国の現状やニーズ等を踏まえた上で、現地バイヤーとの商談やプロモーションイベントを実施し、新規商流の構築及び輸出の拡大を図る。 ・EU市場においては、フランスで先行してブランド化の取組を進めてきた県産日本酒と組み合わせて相乗効果を狙いながら、現地での認知度向上のためにプロモーションを実施し、かきや日本酒を含めた広島の魅力を発信し、輸出拡大を図る。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <p>○ 観光客数・宿泊者数の推移（単位：万人、億円、円/人）</p> <table border="1" data-bbox="1413 826 2056 1134"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R 元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総観光客数</td> <td>6,989</td> <td>6,504</td> <td>6,719</td> <td>4,207</td> <td>3,966</td> <td>4,907</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客数</td> <td>243</td> <td>275</td> <td>276</td> <td>40</td> <td>6</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>宿泊者数</td> <td>963</td> <td>990</td> <td>1,163</td> <td>675</td> <td>584</td> <td>853</td> </tr> <tr> <td>外国人宿泊者数</td> <td>93</td> <td>124</td> <td>132</td> <td>17</td> <td>4</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>4,112</td> <td>4,023</td> <td>4,410</td> <td>2,745</td> <td>2,750</td> <td>3,822</td> </tr> <tr> <td>観光消費額単価</td> <td>5,884</td> <td>6,185</td> <td>6,562</td> <td>6,525</td> <td>6,933</td> <td>7,789</td> </tr> </tbody> </table> <p>※宿泊者数、外国人宿泊者数は、観光庁宿泊旅行統計調査結果</p> <p>○ ブランド価値向上につながる魅力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町、地域DMO等と観光関連データやマーケティング手法などについて、勉強会を毎月開催 ・観光プロダクト開発促進補助金 	区分	H29	H30	R 元	R2	R3	R4	総観光客数	6,989	6,504	6,719	4,207	3,966	4,907	外国人観光客数	243	275	276	40	6	16	宿泊者数	963	990	1,163	675	584	853	外国人宿泊者数	93	124	132	17	4	14	観光消費額	4,112	4,023	4,410	2,745	2,750	3,822	観光消費額単価	5,884	6,185	6,562	6,525	6,933	7,789
区分	H29	H30	R 元	R2	R3	R4																																													
総観光客数	6,989	6,504	6,719	4,207	3,966	4,907																																													
外国人観光客数	243	275	276	40	6	16																																													
宿泊者数	963	990	1,163	675	584	853																																													
外国人宿泊者数	93	124	132	17	4	14																																													
観光消費額	4,112	4,023	4,410	2,745	2,750	3,822																																													
観光消費額単価	5,884	6,185	6,562	6,525	6,933	7,789																																													

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>○ 誰もが快適かつ安心して楽しめる受入環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県地域通訳案内士の育成研修等の実施 ・G7広島サミットの開催やその後のインバウンド需要の急増等を見据え、持続可能な観光の実現を図るために観光関連事業者が行う受入環境整備への支援（R4年からの繰越 R4年9月補正：550,000千円） ①G7広島サミットに向けた受入環境整備 <ul style="list-style-type: none"> 【補助上限額】10,000千円、【補助率】4/5以内 ②G7広島サミット後のインバウンド回復を見据えた受入環境整備 <ul style="list-style-type: none"> 【補助上限額】10,000千円、【補助率】2/3以内 ・観光関連事業者の生産性向上と観光客の利便性向上に向け、観光関連事業者が行うデジタル技術を活用した取組の支援（R5年6月補正：281,000千円）【補助上限額】3,000千円、【補助率】4/5以内 <p>○ 広島ファンの増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら広島の魅力を発信するH I T広島観光大使の拡大や新たに開発した観光プロダクト等の効果的な発信 ・広島サミットを契機とした観光客のV字回復に向けたアジアや欧米豪に対するプロモーション 	<p>補助件数 R4：15件（補助額79,509千円） R5：6月12日公募開始（R5.8現在 2件交付決定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光プロダクト開発促進のための幅広い事業者間ネットワーク（プラットフォーム） 参加事業者 826 事業者（R5.6現在） ・食・平和・サイクリングなどの資源を活用した観光プロダクトを開発中 <p>○ 誰もが快適かつ安心して楽しめる受入環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県地域通訳案内士 登録人数 259人（R5.8現在） ・インバウンド観光誘客環境整備事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> ①G7広島サミットに向けた受入環境整備 R4：補助件数40件、交付決定額 228,395千円 ②G7広島サミット後のインバウンド回復を見据えた受入環境整備 R4：補助件数40件、交付決定額124,641千円 R5：7月21日追加公募開始（R5.8現在審査中） ・観光地ひろしまDX推進事業補助金 R5：公募中（9月1日公募開始） <p>○ 広島ファンの増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H I Tひろしま観光大使 登録人数 約17,700人（R5.8現在） ・海外に向けた情報発信

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>・ 県民一人一人の夢や希望の実現に向けた『挑戦』を後押し</p>	<p>⑯ 次世代ものづくり基盤形成事業【商工労働局】 161 百万円 《DX関連》《人材育成関連》</p> <p>激変する事業環境下においても、本県ものづくり企業が持続的に競争優位性を確保できるようにするため、新技術の創出に向けたシーズ探索や技術人材の育成を支援するとともに、産学官連携の取組を支援する。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新技術トライアル・ラボ運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車メーカーのニーズに応じた技術シーズの探索・試作・基礎実験にサプライヤーと協働で取り組み、デジタル化・EV化の進展に対応した技術提案力強化を支援 ○ 自動車関連産業集積支援事業 	<p>オンラインや現地での商談会、現地に設置している代理人などを通じ、海外のメディアや旅行会社等に情報を発信</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、幅広い事業者による多彩で魅力的な観光プロダクト開発や観光関連事業者が行う受入環境整備への支援、ターゲットに応じた効果的な情報発信に取り組む。 ○ また、サミットの開催効果を県内全域へと波及させていくため、サミットで提供された食や工芸品などの生産地を訪れるツアーの開発や、サミットで要人が訪れた名所と県内各地の本県ならではの観光資源を組み合わせた海外メディア向けの取材ツアーの実施などに取り組む。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新技術トライアル・ラボ運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ シーズ探索・確立件数 (R4 : 7 件)。カーテクノロジー革新センター新技術トライアル・ラボにおいて、EV研究プロジェクトをスタート ○ 自動車関連産業集積支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ カーテクノロジー革新センターによる研究開発・人材育成等の支援 人材育成 (R4 : のべ 2, 284 人) <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「EV研究プロジェクト」における、県内自動車サ

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>・カーテクノロジー革新センターの運営を通じて、デジタル化・EV化等の付加価値創出につながる人材の育成等を支援</p> <p>⑰ ものづくり価値創出支援事業【商工労働局】 0 百万円 12 月補正：369 百万円）《DX関連》 《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症等の影響から厳しい経営環境においても研究開発投資を減退させることなく、デジタル化やカーボンニュートラル等の環境変化に対応していくための前向きな研究開発に対して支援していくことで、本県のものづくり企業の持続的な発展を図るため、取り組むべき課題と技術構想が明確になっている応用・実用化開発を支援する。 <p>【限度額】50,000 千円 【補助率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般型 1/2 以内 ・重点型 2/3 以内（デジタル化、及び輸送用機械器具製造業のカーボンニュートラルに係る新分野展開・事業転換（自動車の電動化や船舶の代替燃料への転換等） <p>⑱ カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業【商工労働局】 112 百万円 再掲</p> <p>⑲ 健康・医療関連産業創出支援事業【商工労働局】 107 百万円 再掲</p> <p>⑳ 環境・エネルギー産業集積促進事業【商工労働局】 283 百万円 再掲</p>	<p>プレイヤーのEVに係る研究開発の成果と課題を踏まえ、より高度な段階での研究開発を進めるとともに、引き続きデジタル化・EV化に対応するための知識や技術を身に付けた人材の育成を行う。</p> <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくり価値創出支援補助金交付決定（R5.4）：10 件、352 百万円 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業の交付決定を受けた企業に対し、開発目標を達成できるよう、適切な事業進捗管理を行うとともに、きめ細かにサポートを行う。

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>⑳ ひろしま型スマート農業推進事業【農林水産局】 178 百万円 再掲</p> <p>㉑ 森林経営管理推進事業（森林資源経営サイクルの構築）【一部新規】 【農林水産局】 119 百万円 <DX関連></p> <p>森林所有者の施業意思がない森林や、森林所有者の特定が困難な森林など、既存の取組では森林所有者自らが経営管理できていない森林を適切に管理していくため、森林環境譲与税を活用し、森林整備及びその促進を図るための支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市町支援 <ul style="list-style-type: none"> ・森林集積活動に関する相談体制の構築 ・森林経営管理制度を活用し取組を進める市町に対する支援 ・航空レーザーを活用した計測技術により森林資源を把握・整理し、意向調査区域の選定を促進 ・市町職員や地域における集積担当者を対象とした研修 など ○林業経営体支援 <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家を活用し、長期的な森林経営に向けて経営改善に取り組む林業経営体を支援 ・就業希望者・新規就業者に対する個別支援 ・低コスト再造林技術の確立・普及やシカ被害抑制のための捕獲人材の育成等を実施 など <p>㉒ 林業・木材産業等競争力強化対策事業（森林資源経営サイクルの構築） 【農林水産局】 139 百万円（2月補正を含む）</p> <p>県産材の安定的・効率的な供給体制の構築に向け、川上から川下までの総合的な取組を行うことにより、林業・木材産業の成長産業化を実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○林業生産基盤強化対策 <ul style="list-style-type: none"> ・県産材の安定供給のための搬出間伐、路網整備、高性能林業機械の導入を 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外部専門家を活用した長期的な経営戦略の作成などの取組を支援したことにより、経営力の高い林業経営体を R4 までに 9 社育成した。 ○ 低コスト再造林技術を確立するため、ドローンを活用した苗木運搬の実証を行った。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、林業経営体の長期的な経営戦略の作成や実践に対する外部専門家による支援を行い、林業経営体の状況や課題に応じた取組を後押しし、経営力の高い林業経営体を育成する。 ○ ICT 機器を搭載した高性能林業機械などのスマート林業機械を活用した低コスト再造林技術の実証を行う。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 搬出間伐や路網整備等に対する支援により、主伐及び間伐の生産性が向上した。 (R2：8.5m³/人日、R3：8.8m³/人日、R4：集計中) <p>【今後の取組予定】</p>

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
<p>6 広島サミットの開催とレガシーの継承・発展</p> <p>・県民市民によって磨き上げられた広島の魅力の世界に発信</p>	<p>支援</p> <p>②④ 地球温暖化対策推進事業【新規】【環境県民局】 252 百万円 再掲</p> <p>②⑤ 環境・エネルギー産業集積促進事業（カーボンリサイクル技術の推進）【商工労働局】 137 百万円 再掲</p> <p>① 広島サミットを契機とした地域の魅力発信事業【商工労働局】 20 百万円</p> <p>広島サミット県民会議と連携し、アフターサミットの誘客につなげるため、首都圏などへ本県の多様な魅力を発信していく。</p> <p>《事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ G7広島サミット開催に向け、首都圏などへ本県の多様な魅力を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主伐及び間伐の生産性向上に向けて、高性能林業機械の導入や森林作業道の整備などを通じて、主伐や間伐などの各段階で、更なる生産性の向上に取り組む。 <p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海外メディアなどへの発信 <ul style="list-style-type: none"> ・在外メディア（10社）を招請したプレスツアーの実施（R5.3） ・A P通信社による広島の魅力発信動画の製作と同社のチャンネルを通じた配信（視聴回数約1,460万回） ○ 首都圏などへの発信 <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏等のテレビ、雑誌、ウェブなどに対し、PRイベントやメディアとのタイアップなどを実施（R4～R5: PRイベント3回、雑誌タイアップ掲載件数6件、ウェブメディアタイアップ掲載件数52件、プレスツアー3回など（R5.8現在）） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き、サミット開催地という注目度を活かし、広島の旅の魅力を首都圏等のテレビやウェブなどを通じて発信する。

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
	<p>② 観光地ひろしま推進事業（広島ファンの増加）【一部新規】【商工労働局】 399 百万円 <<ブランド関連>> 再掲</p> <p>③ 広島サミットを契機とした県産農林水産物魅力発信事業【農林水産局】 78 百万円</p> <p>広島サミットの開催を契機として、本県の豊かな自然環境に育まれた多彩な食資産を、多様な主体と共創して磨き上げるとともに、比婆牛や地魚などと併せて効果的に情報発信することにより、農林水産物の販路・消費拡大につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県産農林水産物を活用した食の磨き上げ支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ オール広島で推進するための体制整備 推進方法や取組スケジュール等の検討 ・ 多様な主体と共創したひろしまの食の磨き上げ支援 飲食店やホテル等における「ひろしまらしさ」や「おもてなし」につながる食の磨き上げを支援 ○ 県産農林水産物を活用したおもてなし支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産農林水産物を活用したおもてなし・PR 支援 国内外メディア等へのおもてなし支援 ・ サミット前後におけるホテル等での県産農林水産物の提供に向けたマッチング支援 ○ ひろしまの食の魅力発信支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 磨き上げたひろしまの食について様々な機会を捉えたPR ・ 国内メディア・県民向けの情報発信 ・ 県産農林水産物を活用する飲食店の可視化等おもてなし環境の整備 	<p>【これまでの取組状況・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島の食を代表する団体と「おいしい！広島」コンソーシアムを発足し、「新しいひろしまの食」の磨き上げを行う体制を整備するとともに、食を代表する団体や、多様な県民アイデア、企業の協賛により行う食の磨き上げを支援した。 ○ せとうち7サミット交流会やG7広島サミット県民会議主催歓迎レセプション、国際メディアセンターのプレゼンコーナー等で食の魅力を発信するとともに、県産木材の端材を活用したコースターを作成して来広したメディア等に配布した。 また、試食商談会を2回（1回目：生産者等49事業者、実需者232名が参加、2回目：生産者等63事業者、実需者193名が参加）開催するとともに、マッチングアドバイザーを設置し、農林水産物の販路拡大を支援した。 ○ 磨き上げた食について、食を代表する団体や県民アイデア、協賛事業者により、10回のお披露目会等を実施するとともに、首都圏における3回のPRイベント開催やテレビ、雑誌などとのタイアップ等により国内メディアや県民向けの情報発信を実施した。 また、県産農林水産物を積極的に活用する飲食店を「おいしい！広島 食べんさい店」として募集開始（8月25日現在：378店舗登録）するとともに、8言

項 目	事 業 概 要	取 組 状 況 等
		<p>語に対応した登録店舗が検索できる特設サイトを開設した。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○ 引き続き、県産農林水産物を活用した食の磨き上げを支援し、磨き上げた食のお披露目などの情報発信を積極的に行うとともに、「食べんさい店」の登録拡大や生産者とのマッチングを進めることにより、農林水産物の販路・消費拡大につなげていく。</p>